



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.109

2015.10.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

10月は、草刈りと 昆虫＆クモ観察！

10月10日(土)は、徐々に木々の葉が色づきはじめ、どんよりと曇り空でちょっと湿度高め。日に日に秋らしさが増してくるなか、大人25名、子供5名での活動でした。

草刈りをگریگری

キツネノカミソリの咲く斜面ではアズマネザサとチヂミザサがだいぶ伸びてきました。春植物に光を当てるためにもこつこつと草刈をします。人数が多いのではかどりますね。子供たちは男子ばかりということもあり、半分遊びながらも頑張ってくれました。シュロの葉で作った通称・金属探知機がハウキとしても大活躍です。刈り取ったあとには、採集しておいた新しいキツネノカミソリの種を蒔いていきます。



宿敵(?)アズマネザサを刈っていきます



野草園も忘れずに…

虫は地味なほうが面白い

秋の花は落ち着いた雰囲気のものが多いのですが、楚々として味わい深い景色を作ってくれます。そして、なにより虫たちに大人気！ キバナアキギリ、オケラ、ヤマハッカ、ノコンギク…どの花にもハチがぶんぶん訪れていました。森を歩けば、小さなクモがそこかしこに隠れています。なかでも面白いのは、オナガグモ。小さく地味目ですが、腹部が尾のように長く糸を器用に使って別のクモを捉えます。



上品な装いのホシホウジャク幼虫



オナガグモとその獲物

危険な果実

遊水池に蔓延りつつあるアレチウリ…厄介な侵略的外来種ですが、その実を観察してみたら、ハリネズミのようなトゲだらけ…触るときはくれぐれも気をつけましょう！



一つの実に対して種が一つ

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容「どんぐり・木の実観察と草刈り」
- 日時 平成27年11月14日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加費は無料です。
- ・初めての方も大歓迎!いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。